



欲しかった暮らしを、しよう。

各 位

2020年11月20日

株式会社フージャースホールディングス  
株式会社フージャースコーポレーション

**官民連携によるつくば中心市街地「竹園1丁目」エリア開発プロジェクト完成  
完成記念イベント「公園のある暮らしを考える日」11月29日（日）開催  
～サステイナブルな価値を目指し『地域コミュニティ運営』の継続へ～**

当社グループである株式会社フージャースコーポレーション（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：小川栄一）は、同社が2018年11月に茨城県つくば市と覚書を締結し推進してきた「つくば市中心市街地竹園1丁目 公務員宿舍跡地開発プロジェクト」が完成し、記念イベントを11月29日（日）に開催しますので、お知らせいたします。また、本エリアの街づくりをサステイナブルにするべく「地域コミュニティ運営」を進めています。

本プロジェクトは、国家公務員宿舍跡地の開発に際し、緑の保全や更なる魅力ある街づくりを推進することを目的に、つくば市と覚書を締結したことから始まりました。

㈱フージャースコーポレーションは、新築分譲マンション「デュオヒルズつくばセンチュリー」の開発とともに、隣接する都市公園「竹園西広場公園」の芝生化リニューアルを企画・開発しました。また、隣接する公園や遊歩道含むエリア全体の魅力向上のため、マンション敷地と街との境界線を意図的に曖昧にする設計を採用しました。敷地の境にフェンスを設置せず街につながるデザインとし、マンション敷地内に誘致したベーカリーカフェは住民以外にも自由に利用できます。さらに、つくば市と協議のうえ敷地内の既存樹をできる限り残しています。

そして、長期的なエリアブランドの向上を目的として、当社グループとしては初の『地域コミュニティ運営』も進めています。ベーカリーカフェの株式会社クーロンヌジャポン、地元の不動産会社である一誠商事株式会社とともに、地域住民主体の公園芝生育てボランティア団体「つくばイクシバ!」を2020年6月に設立し、活動を既に進めています。当団体は、つくば市の「アダプト・ア・パーク<sup>※</sup>」の指定を受けており、質の高い芝生の管理を行うとともに、住民同士のコミュニティ醸成を図っています。

当社グループは、コーポレートスローガンにある「欲しかった暮らし」の、新たな形を創出したいという想いを念頭に、「街の活性化」「タウンマネジメント」等をキーワードとし、開発する地域住民に必要とされるデベロッパーを目指し、新たな挑戦をしております。

※「アダプト・ア・パーク」：つくば市民が「里親」となり、公園を「養子」として見立て、

公園を我が子のように愛情を持って世話（清掃・除草など）をするプログラム

■プロジェクト完成記念イベント「公園のある暮らしを考える日」概要

開催日時：2020年11月29日（日）9:00-14:00

開催場所：竹園西広場公園（茨城県つくば市竹園1-13）

主 催：つくば市／株式会社クーロンヌジャポン／株式会社フージャースコーポレーション

共 催：株式会社フージャースホールディングス／つくばイクシバ!

イベントURL：<https://www.hoshikatta-kurashi-lab.com/news/3253/>

※コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用・社会的距離の確保にご協力ください。 ※当日はライブ配信も行う予定です。



マンションと公園を連続した作りに設計



「つくばイクシバ!」の活動の様子

本件に関するお問い合わせ先

◆株式会社フージャースホールディングス 経営企画室

(電話) 03-3287-0704